

広島市立大学様向け

ホスティングサーバ

移行手順書

(Wordpress 移行手順案)

－ 目次 －

1. はじめに	- 4 -
2. 移行完了までの流れ.....	- 5 -
3. 本書による移行の前提条件	- 5 -
4. WORDPRESS のバックアップ	- 6 -
4.1. プラグインのインストール.....	- 6 -
4.2. データのバックアップ.....	- 10 -
5. WORDPRESS のリストア	- 13 -
5.1. 新規 Wordpress のダウンロード	- 13 -
5.2. 新規 Wordpress のアップロード	- 13 -
5.3. 新規 Wordpress のインストール	- 14 -
5.4. プラグインのインストール.....	- 16 -
5.5. データのインポート.....	- 19 -
6. 付録.....	- 21 -
6.1. php.ini の編集.....	- 21 -

変更履歴

版	日 付	内 容	作成者	承認者
初版	2019/7/22	新規作成	杉原	

1.はじめに

本手順書では、広島市立大学様の情報ネットワークシステム 2019 における、ホスティングサービス「HDE Controller」を「さくらのレンタルサーバ」に移行するための手順のうち、HDE Controller で稼働している Wordpress をさくらのレンタルサーバに移行する方法についての案とその手順を記載します。

2. 移行完了までの流れ

Wordpress を移行するためには下記の手順を実施します。

1. 現行 Wordpress のデータバックアップ（プラグイン All-in-One WP Migration 利用）
2. 新規 Wordpress のインストール
3. 新規 Wordpress へのデータインポート（プラグイン All-in-One WP Migration 利用）

※All-in-One WP Migration プラグインを使用する事で、FTP クライアントによる Wordpress コンテンツダウンロードや MySQL DB の個別移行や変換等は不要です。

3. 本書による移行の前提条件

移行できる前提条件として下記が挙げられます。

- 現行 Web サーバに FTP でアクセスできる
- 新規 Web サーバに FTP でアクセスできる
- 現行 Wordpress のバージョンが 3.3 以降である

バージョンの確認は現行の Web サーバに FTP でアクセスし下記ファイルの、[\$wp_version =]変数を確認して下さい。

{Wordpress インストールディレクトリ}/wp-includes/version.php

- 新規レンタルサーバの MySQL DB を作成済み、または接続情報を把握している
- 新規レンタルサーバの Web サーバ IP アドレスを把握している
- 現行・新規とも Wordpress のバージョンを合わせた移行とする
- 作業用 PC の hosts ファイルを編集できる

DNS 移行前は同じ URL をさくらの Web サーバで確認する事になるため、下記のような hosts 編集が必要です。

{さくら Web サーバ IP アドレス} sub1.sub2.hiroshima-cu.ac.jp

4. Wordpress のバックアップ

Wordpress のバックアップとリストアには様々な方法がありますが、本書では Wordpress のプラグインを利用したバックアップ&リストアを説明します。

4.1. プラグインのインストール

作業 PC のブラウザを利用して現行の Wordpress に管理者としてログインします。

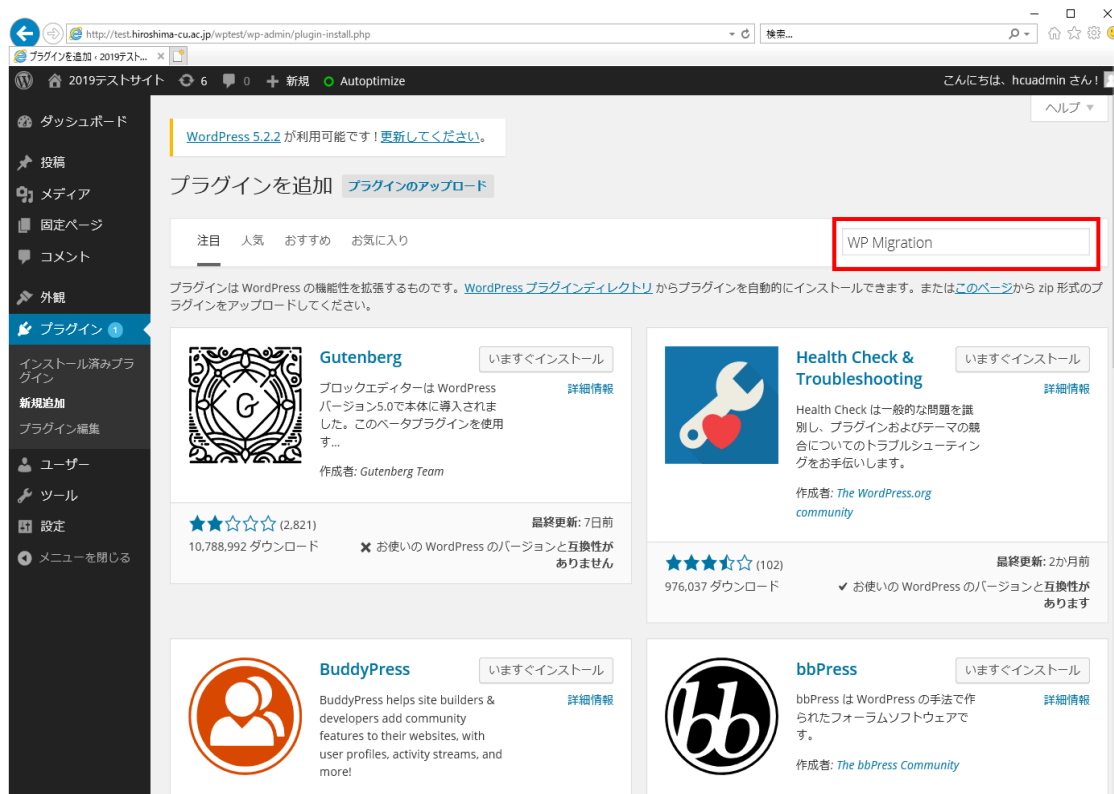
プラグインの追加画面へ遷移します。

Wordpress のバージョンによって若干操作方法が変わるのでご注意ください。

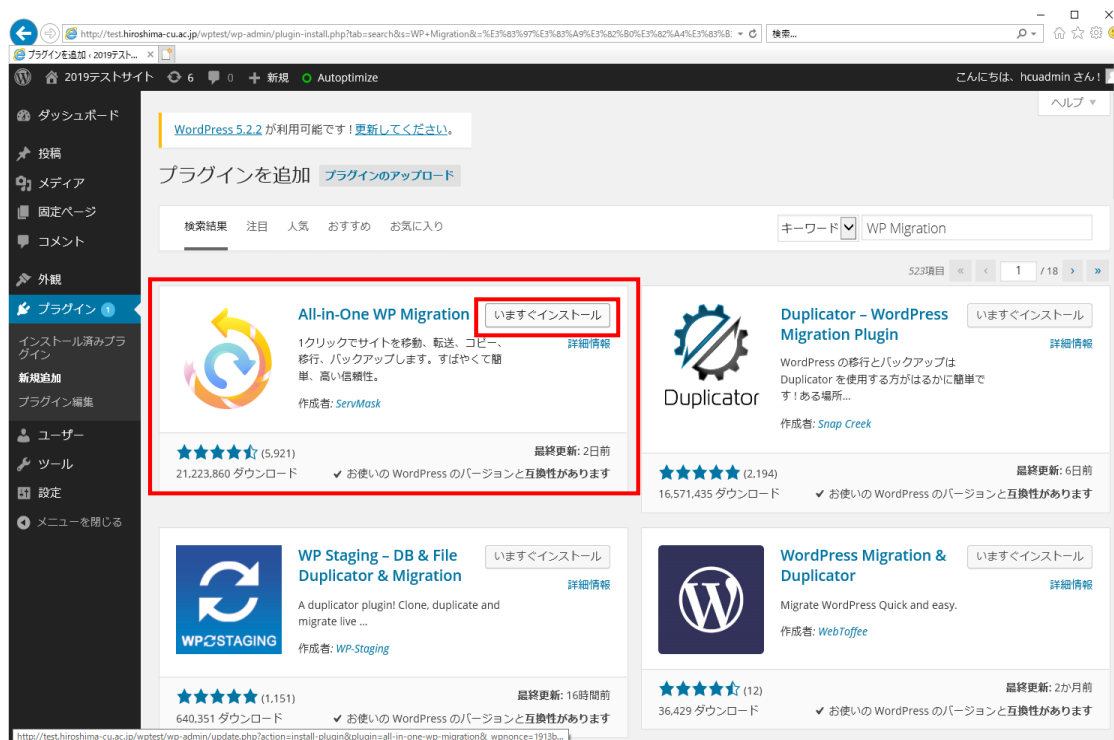


プラグインの新規追加画面でプラグイン名の検索フォームに下記を入力し Enter キーで検索します。

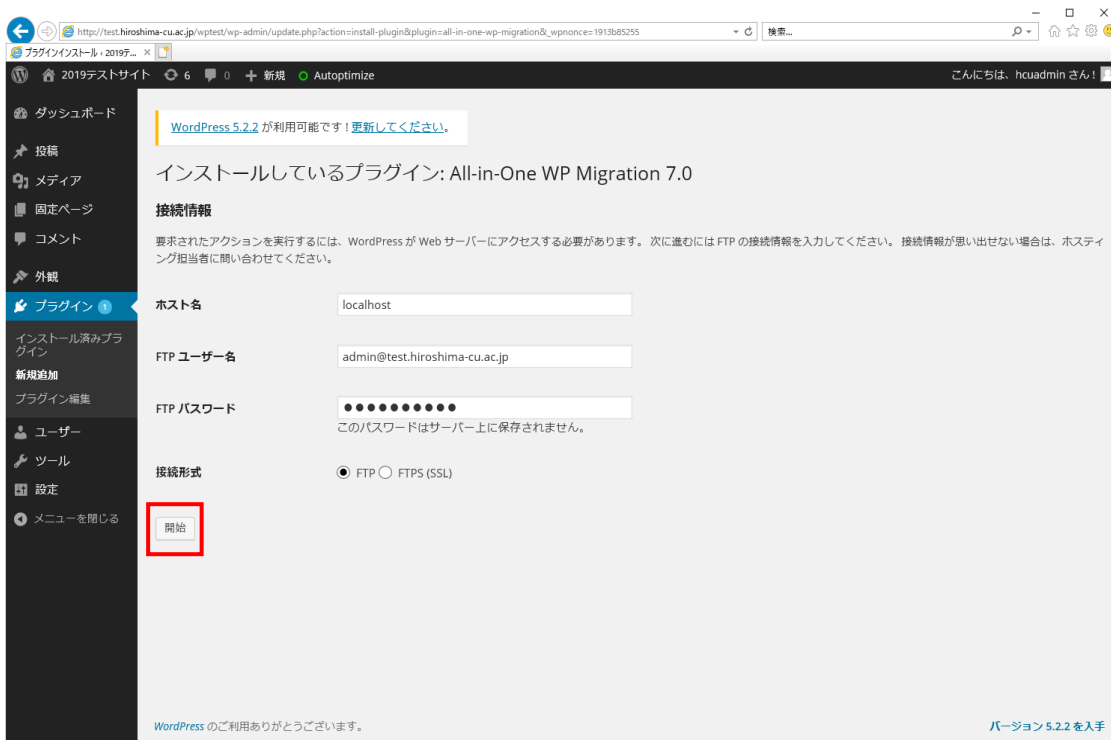
[WP Migration]



[All-in-One WP Migration]が見つかるので[いますぐインストール]ボタンをクリックします。



FTP 接続情報を求められたら、現行 Web サーバに接続するための情報を入力して[開始]ボタンをクリックします。（現行 Wordpress のバージョンや設定によっては表示されません）



インストールが完了したら[プラグインを有効化]をクリックします。



プラグイン一覧画面で All-in-One WP Migration が有効化されている事を確認します。

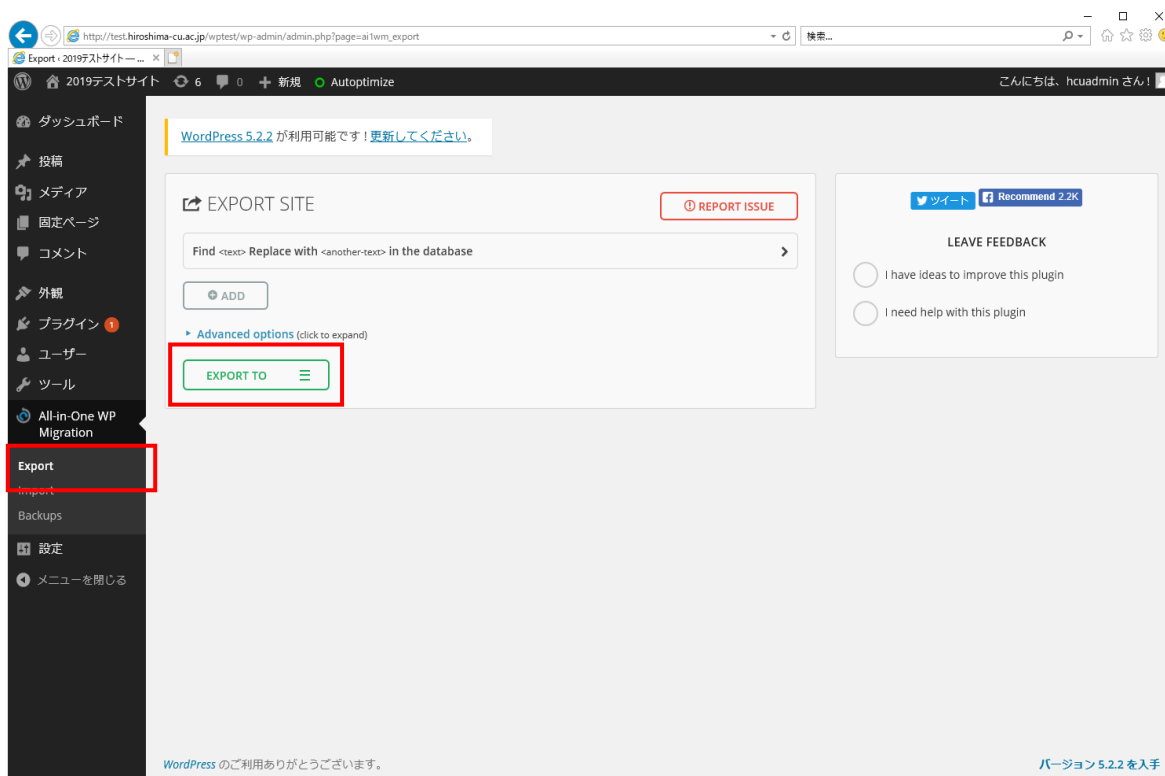


The screenshot shows the WordPress dashboard's 'Plugins' page. At the top, a notification banner states 'WordPress 5.2.2 が利用可能です! 更新してください。' (WordPress 5.2.2 is available! Please update). Below this, a message says 'プラグインを有効化しました。' (Activated plugin). The main table lists installed plugins. The 'All-in-One WP Migration' plugin is highlighted with a red rectangular box. It is shown as '有効化' (Activated) with a status of '停止' (Stopped). The table also lists other plugins like 'a3 Lazy Load', 'Akismet', 'Autoptimze', 'Hello Dolly', and 'TinyMCE Advanced'.

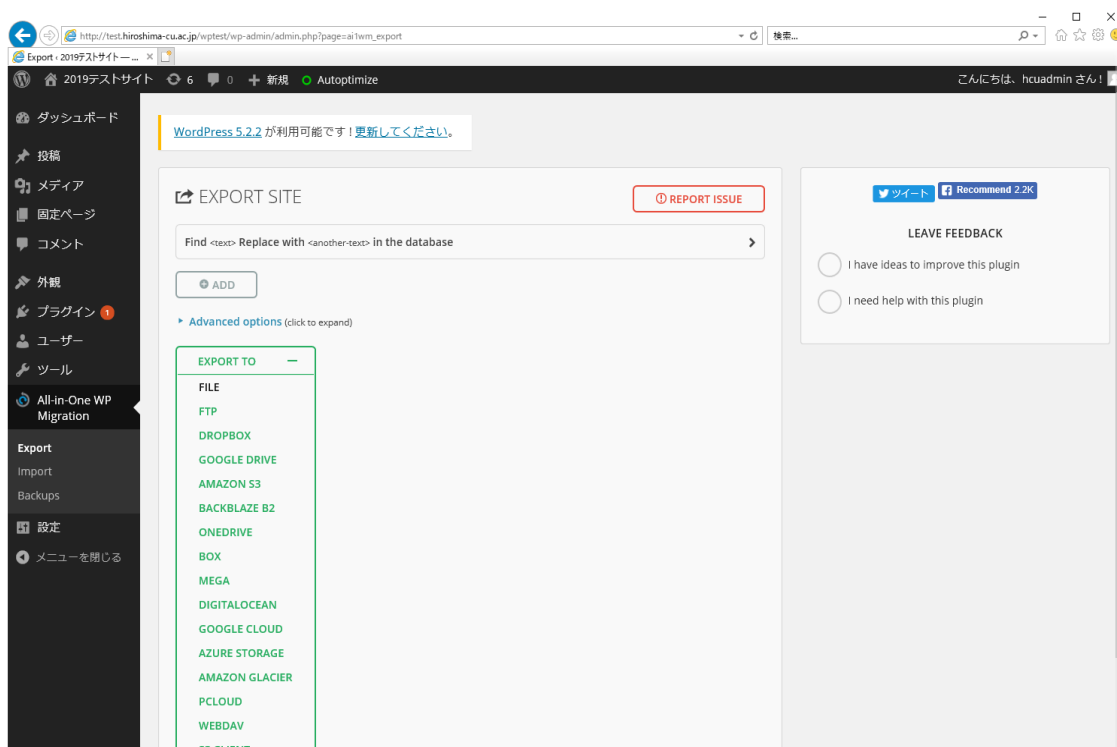
プラグイン	説明
☐ a3 Lazy Load Settings 停止	Speed up your site and enhance frontend user's visual experience in PC's, Tablets and mobile with a3 Lazy Load. バージョン 1.9.3 作成者: a3rev Software 詳細を表示 Support
☐ Akismet 有効化 削除	何百万もの利用実績がある Akismet はあなたのブログをコメントスパムやトラックバックスパムから守る最良の方法です。あなたが布国の中にいるときでさえ Akismet はサイトをスパムから守ります。始めるには: 1) 今読んでいるこの説明の左側にある「有効化」リンクをクリック、2) サインアップして Akismet API キーを取得、それから 3) Akismet の設定ページに移動して API キーを保存してください。 バージョン 3.0.4 作成者: Automattic 詳細を表示
新バージョンの Akismet が利用できます。バージョン 4.1.2 の詳細を表示するか、更新してください。	
☐ All-in-One WP Migration 停止	Migration tool for all your blog data. Import or Export your blog content with a single click. バージョン 7.0 作成者: ServMask 詳細を表示 Get Support
☐ Autoptimze 設定 停止	Makes your site faster by optimizing CSS, JS, Images, Google fonts and more. バージョン 2.5.1 作成者: Frank Goossens (futtta) 詳細を表示
☐ Hello Dolly 有効化 削除	これはただのプラグインではありません。Louis Armstrong によって歌われた最も有名な二つの単語、Hello, Dolly に要約された同一世代のすべての人々の希望と情熱を象徴するものです。このプラグインを有効にすると、すべての管理画面の右上に Hello, Dolly からの歌詞がランダムに表示されます。 バージョン 1.6 作成者: Matt Mullenweg 詳細を表示
☐ TinyMCE Advanced	WordPress ビジュアルエディター TinyMCE の高度な機能とプラグインを有効化します。

4.2. データのバックアップ

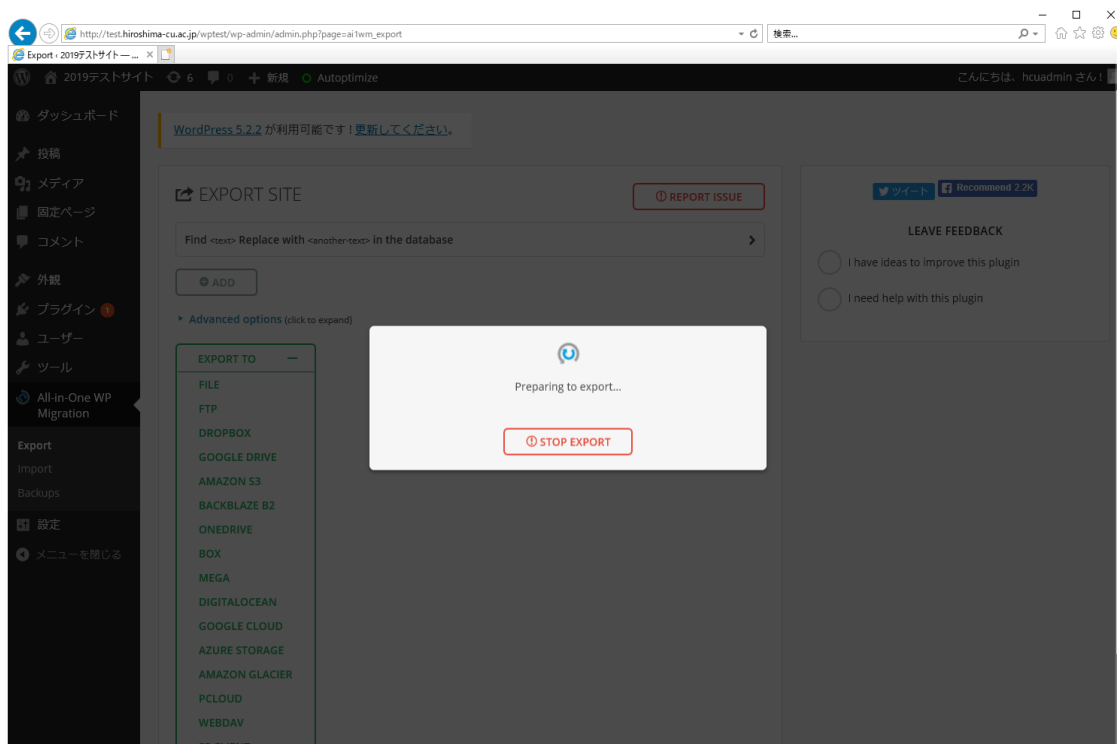
サイドメニューの All-in-One WP Migration から[Export]を選択し[EXPORT TO]ボタンをクリックします。
(以降、環境によっては日本語で表示されます)



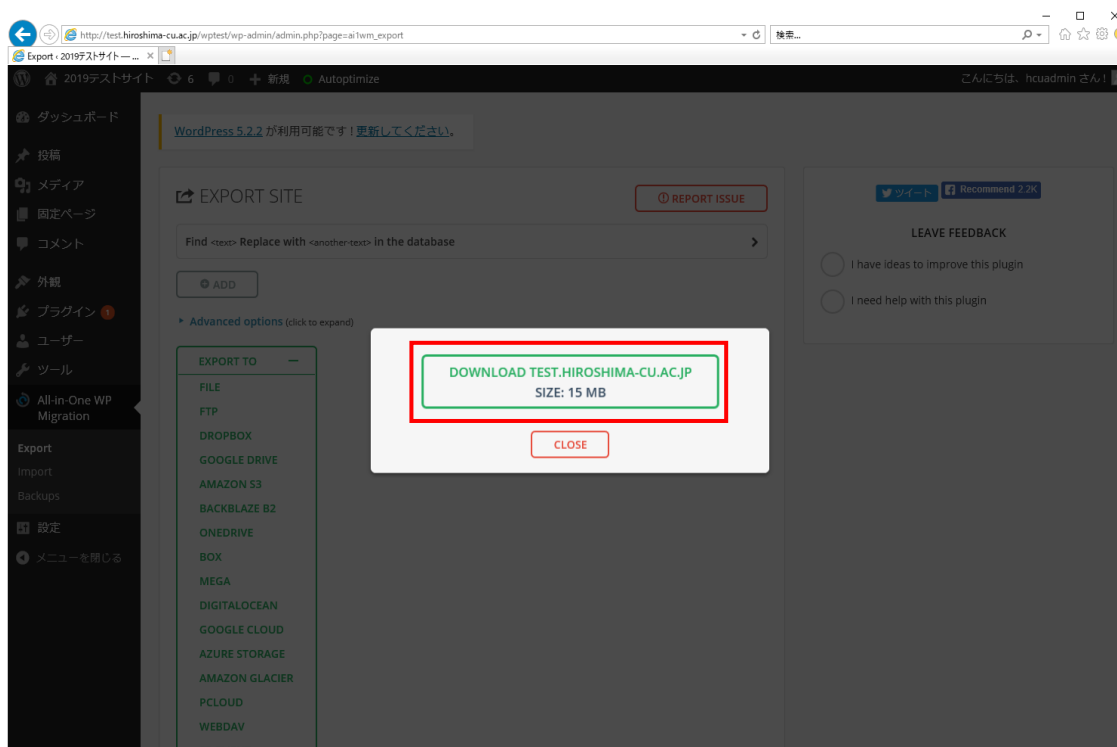
エクスポート方法の一覧から[FILE]を選択します。



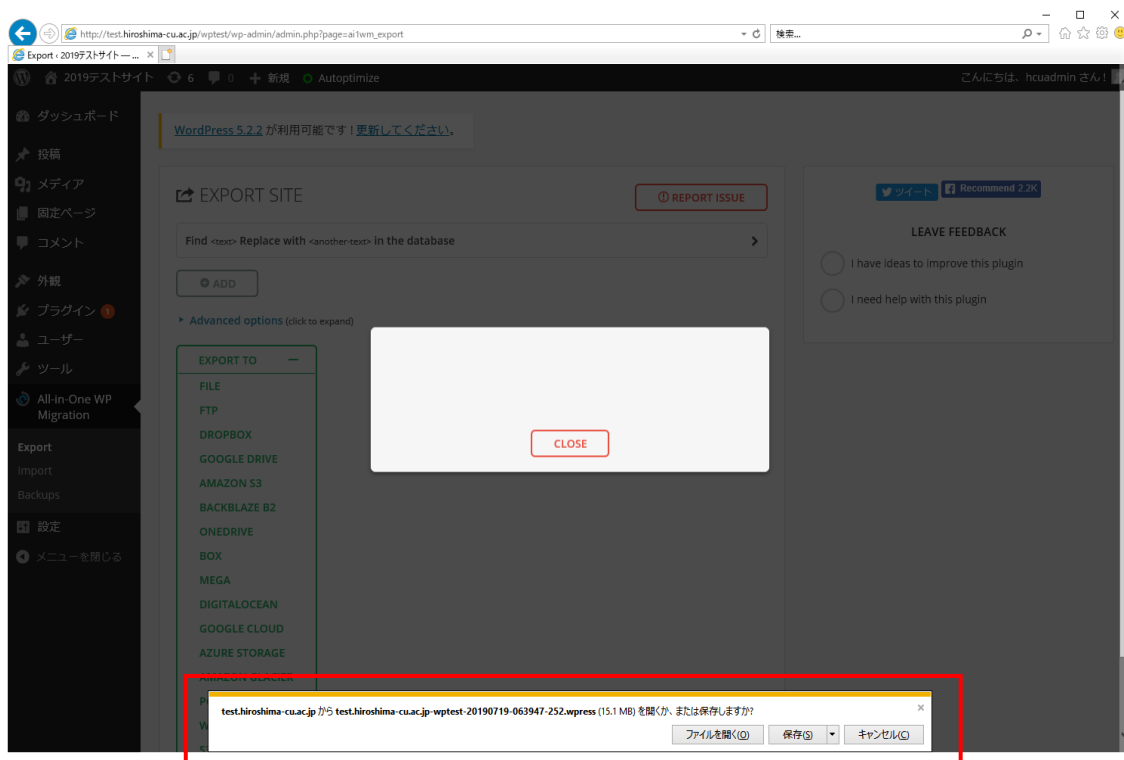
エクスポートの解析と準備が始まります。（数十秒～数分）



バックアップされるデータ容量が表示されるのでダウンロードボタンをクリックします。



使用している PC のブラウザで任意の場所に保存（ダウンロード）します。



5. Wordpress のリストア

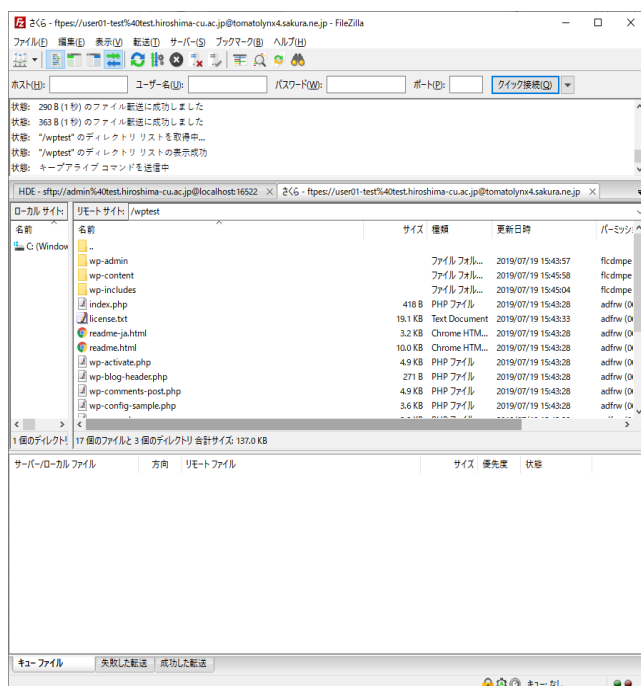
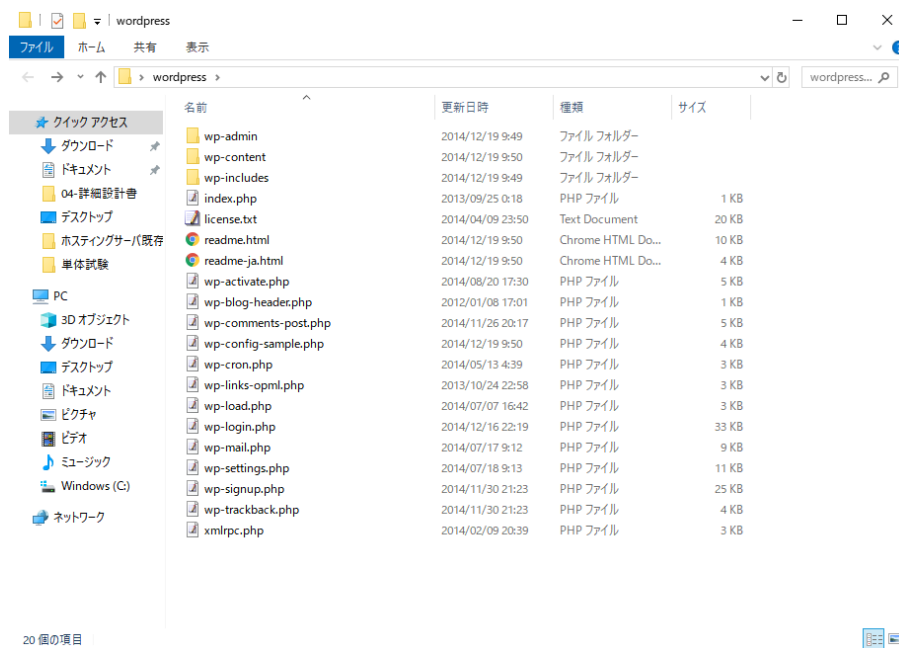
5.1. 新規 Wordpress のダウンロード

下記 URL より移行元の Wordpress と同じバージョンもしくは最も近いバージョンのものをダウンロードします。

<https://ja.wordpress.org/download/releases/>

5.2. 新規 Wordpress のアップロード

任意の FTP クライアントでさくらの Web サーバに Wordpress のコンテンツをアップロードします。



5.3. 新規 Wordpress のインストール

ご利用のサブドメインの IP アドレスがさくらの Web サーバに向いていない場合（サーバ切替前状態）は、作業 PC の hosts ファイルの編集によりご利用のサブドメインの IP アドレスをさくらの Web サーバの IP アドレスに向けて下さい。

ブラウザで新規 Wordpress の URL にアクセスし、インストールウィザードを進めます。

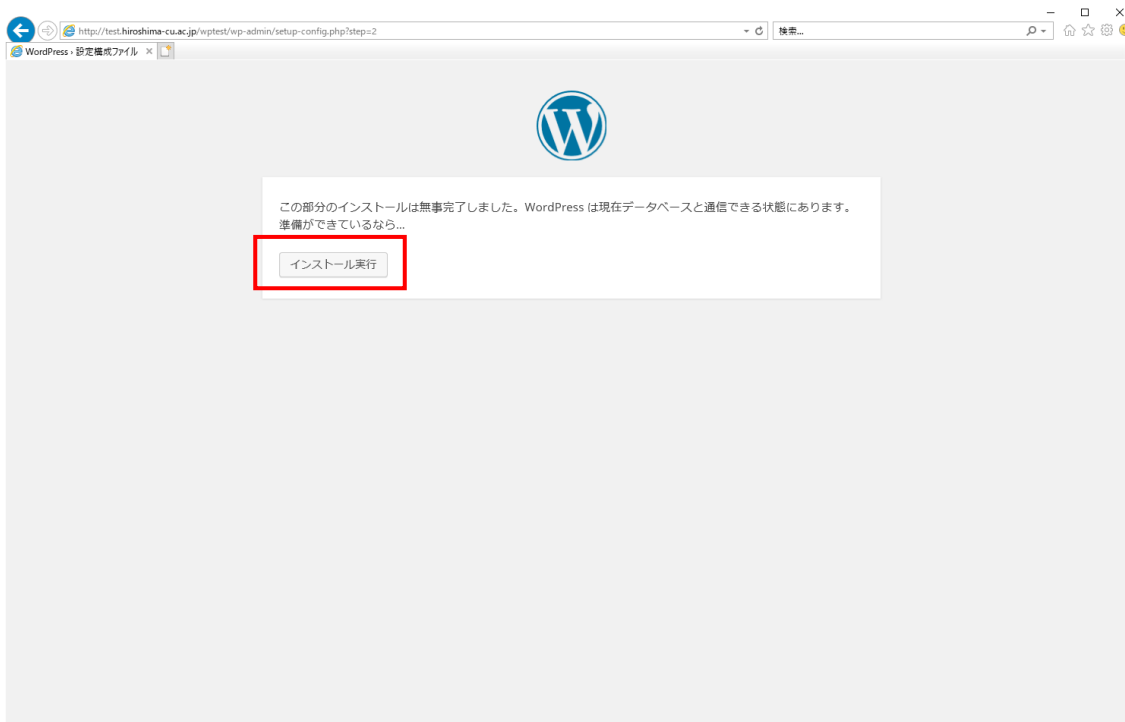
例) <http://test.hiroshima-cu.ac.jp/wptest>



それぞれ DB への接続情報を入力し[送信]ボタンをクリックします。



[インストール実行]ボタンをクリックします。



それぞれサイトに必要な情報を入力し、[WordPress をインストール]ボタンをクリックします。



5.4. プラグインのインストール

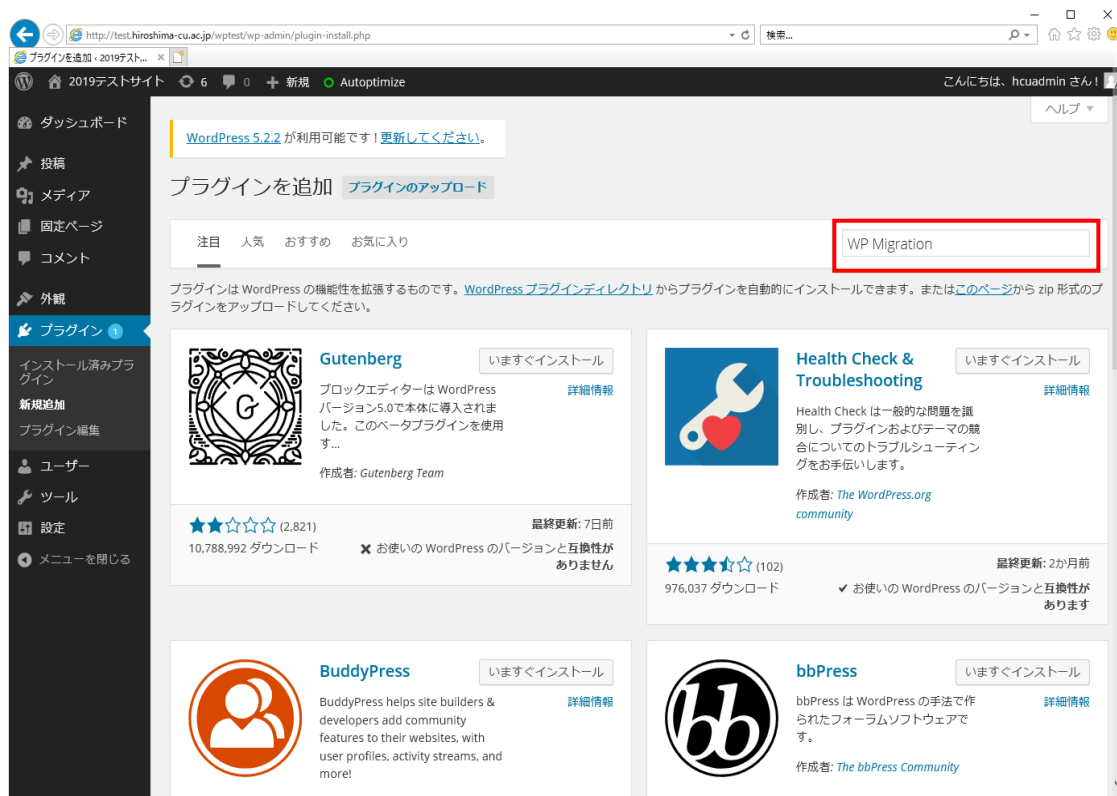
プラグインの追加画面へ遷移します。

Wordpress のバージョンによって若干操作方法が変わるのでご留意下さい。

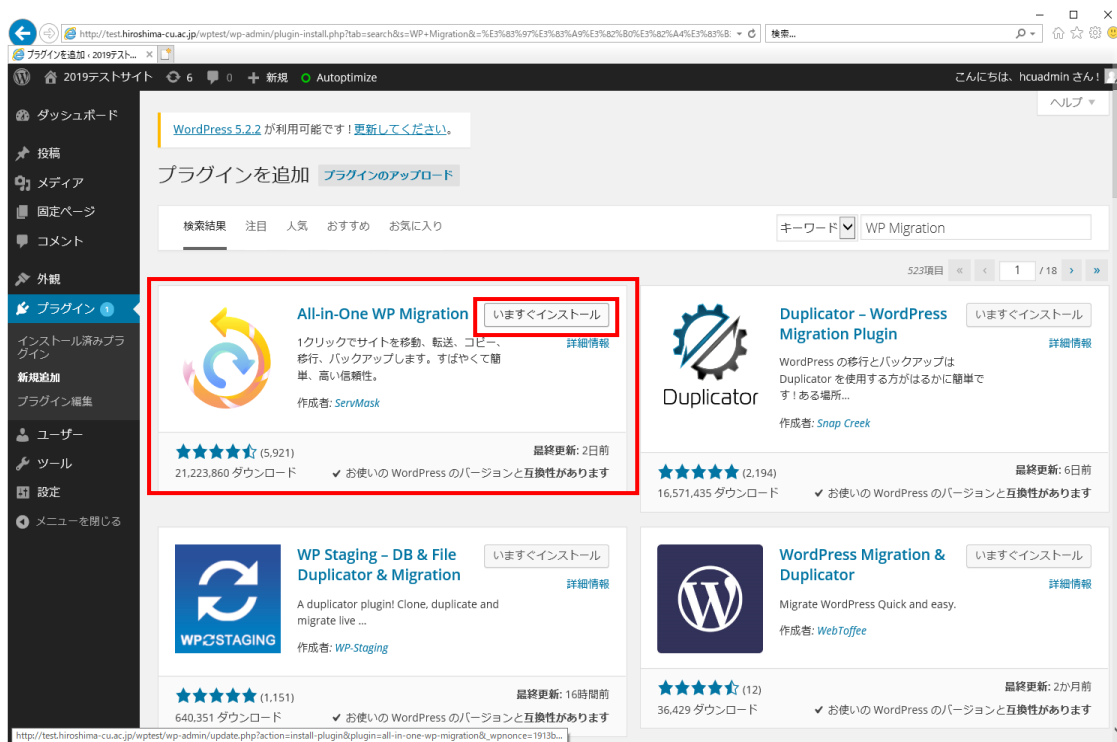


プラグインの新規追加画面でプラグイン名の検索フォームに下記を入力し Enter キーで検索します。

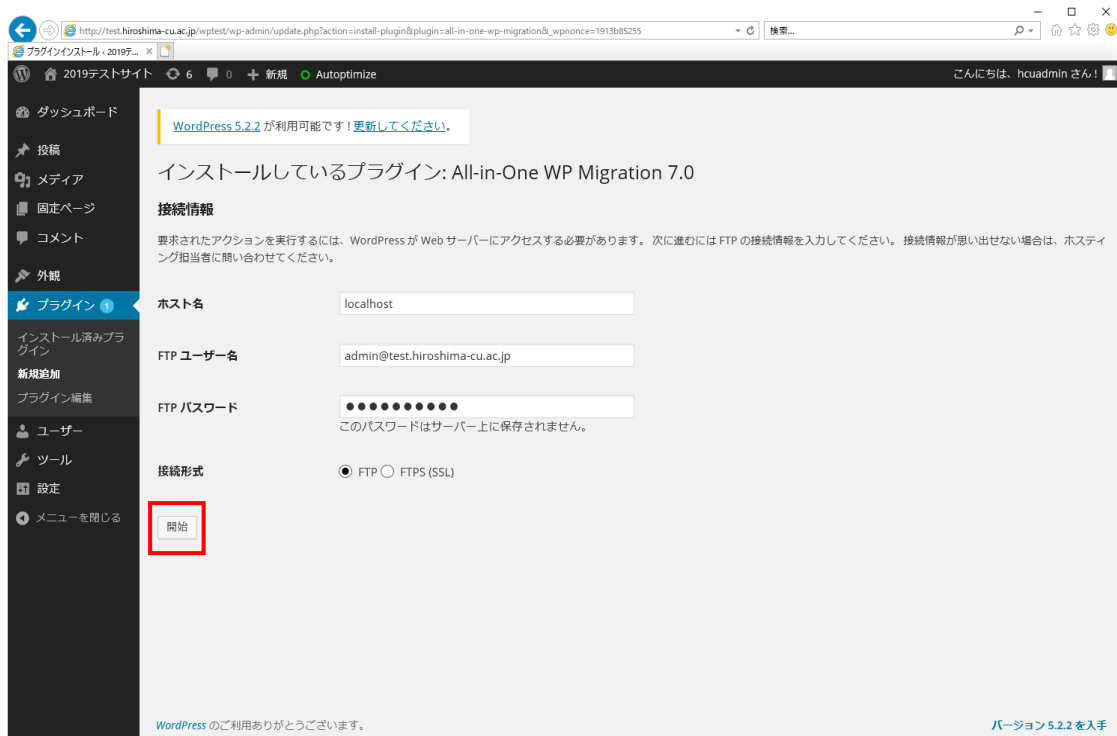
[WP Migration]



[All-in-One WP Migration]が見つかるので[いますぐインストール]ボタンをクリックします。



FTP 接続情報を求められたら、現行 Web サーバに接続するための情報を入力して[開始]ボタンをクリックします。（現行 Wordpress のバージョンや設定によっては表示されません）



インストールが完了したら[プラグインを有効化]をクリックします。



プラグイン一覧画面で All-in-One WP Migration が有効化されている事を確認します。

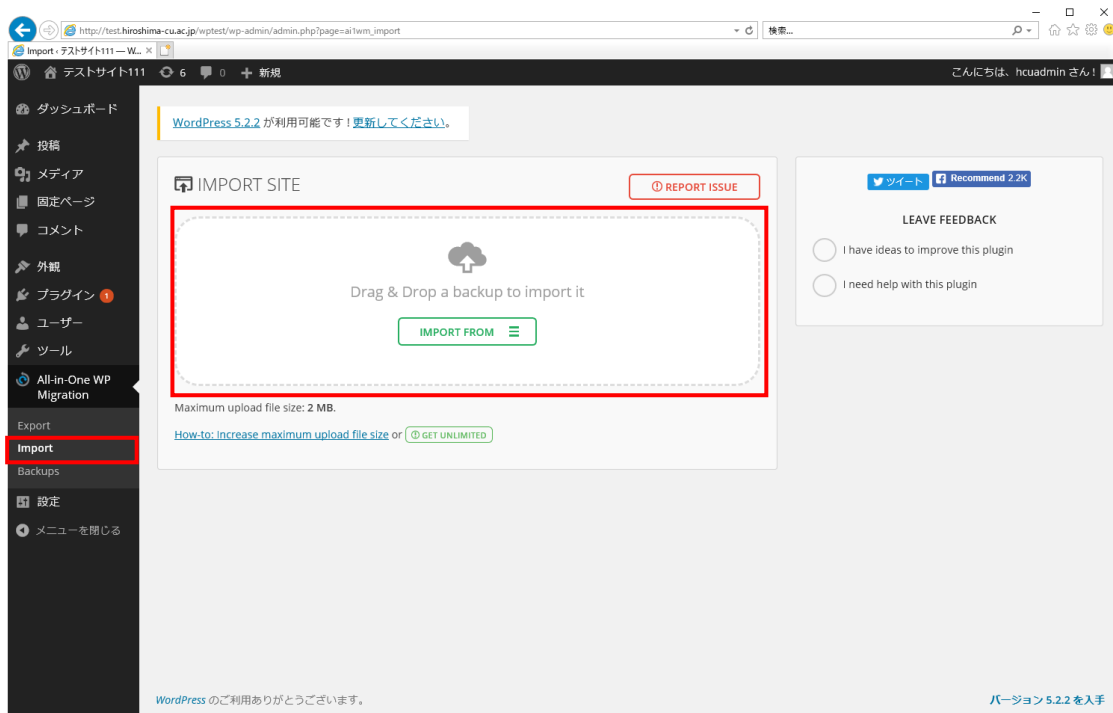


5.5. データのインポート

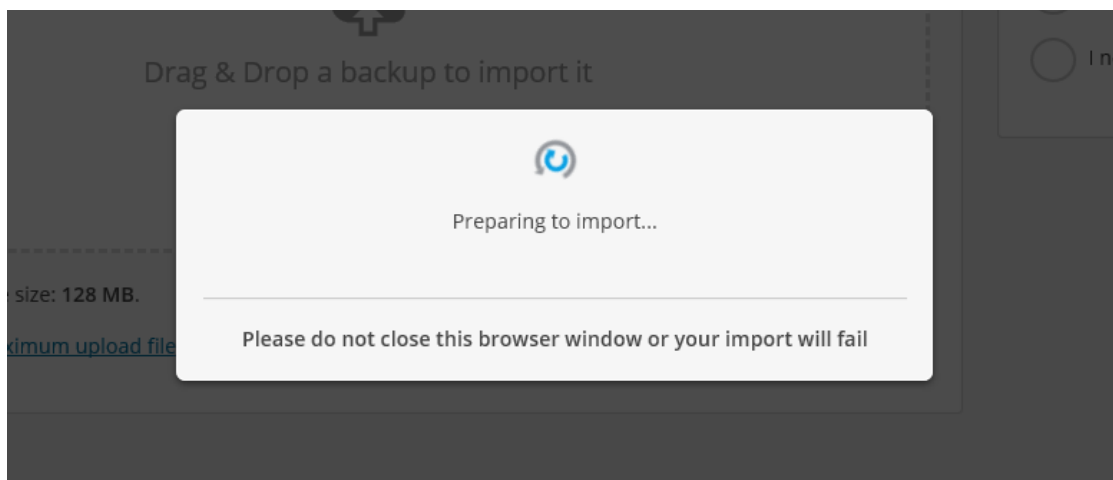
サイドメニューの All-in-One WP Migration から[Import]を選択し事前にエクスポートしておいたバックアップファイルを、ドラッグ&ドロップによりアップロードします。

(以降、環境によっては日本語で表示されます)

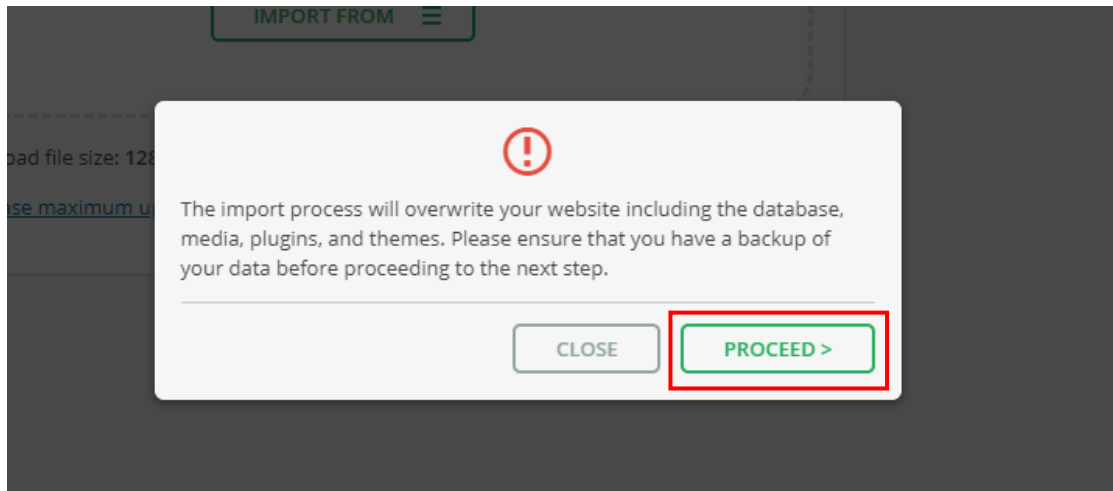
※アップロードするファイル容量が Web サーバの PHP 設定により容量オーバーでアップロードできない場合はさくらのレンタルサーバーのコントロールパネルで php.ini を設定できます。後述の方法で変更下さい。
(スタンダードプランユーザのみ。ビジネスプランユーザはセンター管理者にご相談下さい。)



インポートするための解析処理が始まります。

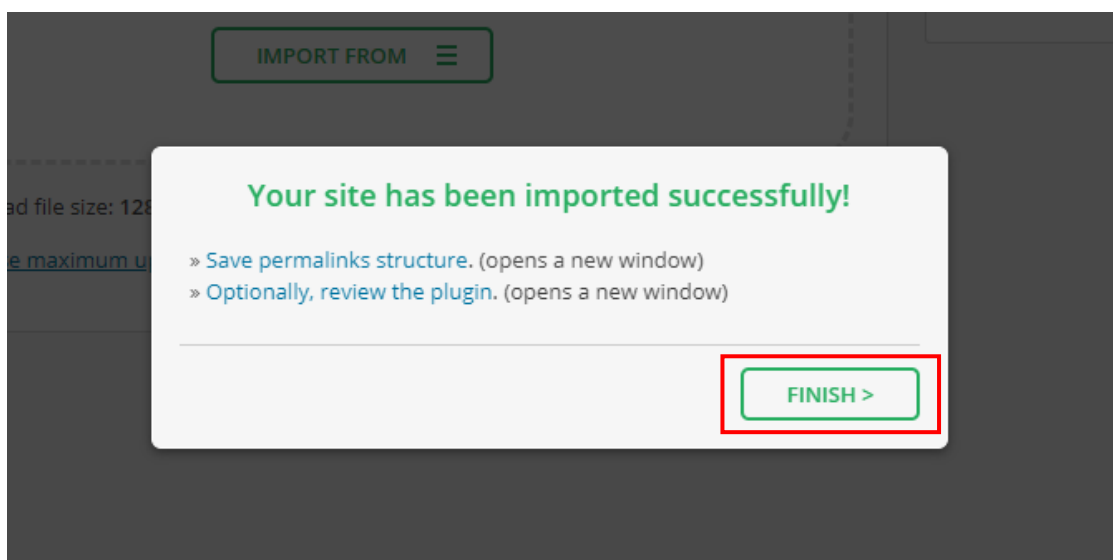


当該サイト上の Wordpress データや DB が上書きされる事の注意事項が表示され、実行するかを聞いてくるので[PROCEED]をクリックします。



インポートが成功した旨のメッセージが表示されれば完了となります。

[FINISH]ボタンでインポート処理を終了し、Wordpress の投稿やページ、写真等が復元されている事を確認して下さい。



6. 付録

6.1. php.ini の編集

スタンダードプランユーザーのみの機能となります。ビジネスプランユーザーはセンター管理者にご相談下さい。

コントロールパネルにログイン後、左メニューの[PHP 設定の編集]をクリックします。



php.ini 編集画面で任意のパラメータを入力し[保存する]ボタンをクリックします。即時反映となります。



PHP によるアップロードサイズの緩和等は下記（例）で対応できます。

```
post_max_size = '128M'
```

```
upload_max_filesize = '128M'
```

128M の部分を任意の値で入力下さい。